

総合的な学習の時間「京都の魅力を発信しよう」指導案

指導者 京都市立第四錦林小学校 小林 歩

1 日 時 令和4年9月28日（水） 第5校時（13:40～14:25）

2 学年・組 第6学年1組（20名）

3 単元名 「京都の魅力を発信しよう」

4 単元の目標

京都の歴史・伝統文化・遺産を調べることを通して、京都には伝え続けるべき文化がたくさんあることに気づく。興味を持った文化の魅力を劇化して発信することで、表現の難しさや楽しさを考えるとともに、お互いの関わりの中で意見を高め合える関係性にも気づき、自分の姿や普段の生活について改めて考え、生かしていくことができる。

5 内容と単元の評価規準

【探究課題】京都の魅力発見 ・ 劇化して表現しよう				
能力	探究課題の解決を通し て育成を目指す資質・ 視点 過程	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
単元 の 評 価 規 準	発見過程	①複数の伝統文化について触れ、長い時間受け継がれてきた良さを感じている。	①伝統文化や遺産の良さに気づき、作られた過程や歴史から疑問や思い持ち、課題を設定している。	①複数の選択肢の中から自分が興味を持つ課題を積極的に設定できる。
	追究過程	②複数の文化財や遺産を見学し、その魅力や歴史、受け継いできた人の努力について知ることが出来る。	②劇化して発信するために、どのようなストーリーを展開していくか考えられる。	②グループ活動での話し合いで、自分の考えを発信したり、相手の考えを尊重したりできる。
	提案過程	③たくさんある魅力の中から、伝えたい内容を精選して相手意識をもった動画になっているかに気づけている。	③動画づくりの過程で自分たちが伝えたい魅力が、相手意識をもって表現できているか確かめられている。	③動画づくりの過程で、自分たちの表現が伝わりやすいものかを探ろうとしている。
	熟成過程	④視聴した感想を受け、より伝わりやすくするには何をすればよいかを理解している。	④視聴した感想を受け、より伝わりやすくするにはどのようにすればよいかを考えられている。	④視聴の感想から、課題の解決方法を粘り強く探ろうとしている。
	表現過程	⑤完成した動画を鑑賞し、自分が伝えたいものをどのように編集すれば、相手に伝わりやすくなるかを知る。	⑤全ての動画を編集し、伝えたい事柄が、伝わりやすい順序や表現が出来ているかを考え、作成できている。	⑤学習で得た表現の知識・技能を生活の場面や今後の学習で生かそうとしている。

6 単元について

【探究課題について】

社会科で歴史の学習がはじまり、自分たちが住む京都が、長い間、日本史の中心にあったことを知った。茶道などの日常にある文化や、下鴨神社等の世界遺産。給食のなごみ献立など、京都には他府県にはない魅力がたくさんあることを身近に感じた。そこで、探求する課題は「京都の魅力」と設定した。

これまでに児童らは「災害から命を守る」の学習で、GIGA端末や図書資料を使った調べ方・確かめ方・まとめ方など、基本的な技能を身に着けている。また、発表形式としては、ポスターセッションやパワーポイントでのプレゼンテーション発表、ロイロノートでの発表など様々な形で行ってきた。新しい学習内容を楽しみにしている児童の実態からすれば、これまで通りのゴールを設定し進めようとするならば、刺激の少ないものとなり、やもすれば主体的な活動が見込めないと考えられた。そこで、今回は、「京都を紹介するドラマ作り」という課題を作り、単に京都の魅力を調べるだけでなく、映像表現方法を模索し、相手意識を持った表現が出来るようにした。グループの活動だけでなく、全体のストーリー展開等をみんなで話し合うことで、学習がさらに深まることを期待している。

【深い学びに向けて】

○児童の変容を促す主な体験

文化体験（京友禅や御所・歴史資料館） 【発見過程・追究過程】	<ul style="list-style-type: none">・知らない文化の発見（友禅・御所等）・文化をつないできた人々の努力に気づく・文化・建物に様々な工夫があることに気づく
魅力を探る・表現方法を模索（社会見学） 【提案過程】	<ul style="list-style-type: none">・たくさんの魅力を見つける・魅力の中から伝えたいことを精選する。・動画展開を考え、どのようにすれば伝わりやすいか考える。
短編視聴の意見交流 【熟成過程】	<ul style="list-style-type: none">・魅力が伝わりやすい構成になっているか・相手が意図をよみとれているか・全体の展開の中でまとまりはあるか
動画視聴での意見交流 【表現過程】	<ul style="list-style-type: none">・京都の魅力をさらに体験しようとする・自分の生活で生かせる場面を考える・自信や充実感を得る

○探究的な学習を創る

京都の魅力を探求するといってもテーマはとても広く、どこまでも深く掘り下げることが出来る。例えば児童らが3年生で学習した「吉田神社」。銀閣寺で有名な足利義政の妻、日野富子が庇護し、日本中の神道を統括した。また、有名な節分祭りで登場する方相氏が手に持っている桃の杖の所以も古事記からきている。このように、身近な歴史遺産を少し調べただけでも教科書の歴史学習とつながり、児童らにとっては身近な情報となる。ただ、伝統産業や歴史的建築物については、実生活で触れることが少ない為、探求課題として設定しにくいと予想された。そこで、単元の最初に京友禅の体験活動を設定し、伝統工芸に目が向くようにした。また、国語科の「柿山伏」の学習を前倒しして行い、伝統芸能へも興味が向くように計画した。さらに御所内部の見学も計画し、社会的な見地を広めるとともに、歴史的な建築物にも興味が向くようにした。この

体験から、文化や歴史を守り続けた人々の思いも感じてほしいと考えている。

この学習では、「京都」を探求してだけでなく、表現方法の探求も並列して進めていくことが今回の学習の要点と考えている。

児童らは日常的に Youtube 等の動画に慣れ親しみ、動画作成に関心が高い。そこで、子ども達が協同的に全体のストーリーを考え、基本のストーリーに沿って「魅力探求」の内容を考え表現することで、「京都探求」の情報を精選し、相手意識を持って発信できる力が育つことを期待している。

○学びを生き方につなぐ

京都の魅力を探求することは教育基本法に書かれている、郷土を愛する心を育てることに繋がる。生まれ育った町を大切にすることで、違う場所に移り住むことがあっても、互いの違いを大切に出来る人に成長するだろうと考えている。

今回の学習では、表現時に「相手意識を持つ」を大切に考えている。探求活動を深めていくと出来るだけたくさんの情報を出したくなる。前回の「災害から命を守る」でも、探求活動が深まったグループほど発表時間が長くなり、主旨が伝わりにくかったように感じている。そこで今回はクラスで基本となるストーリーを作り、自分の探求内容を表現できる時間を制限し、「相手を伝えたいことは何か」をよく吟味できるようにした。この経験を生かして、表現力豊かな成長をしてほしいと考えている。

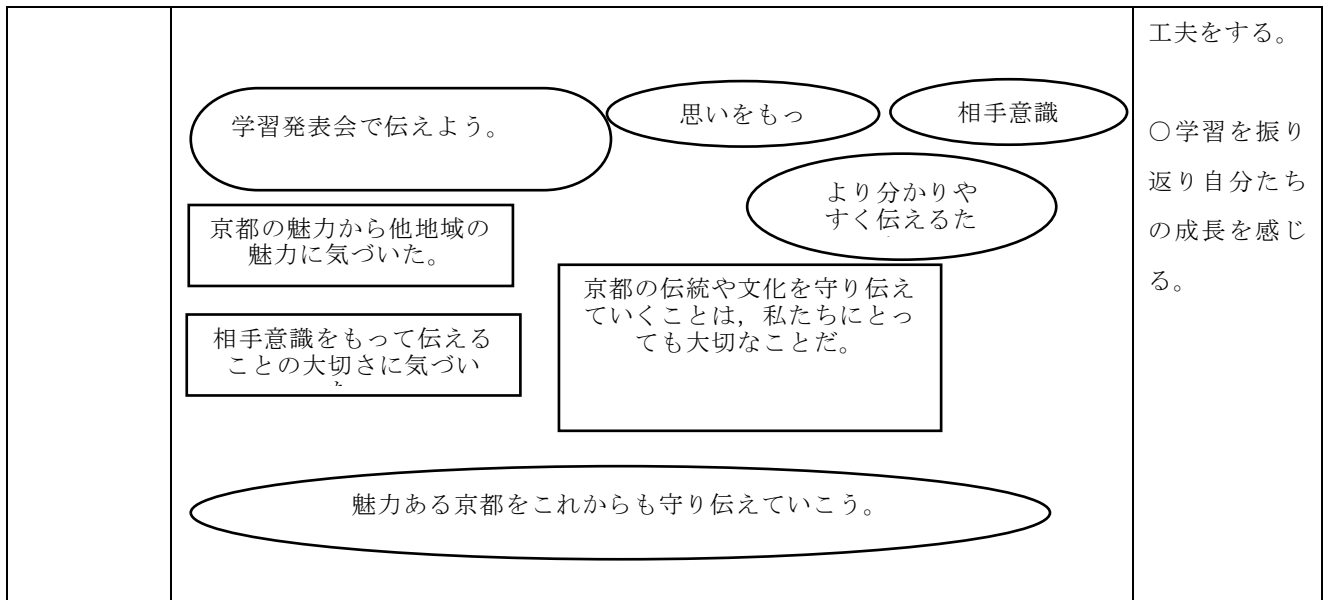
○他教科との関連について

教科名	単元名・教材名	内容（つきたい力）とのつながり	学習の時期
国語	「聞いて考えを深めよう」	話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるようにする。	5月
国語	「私たちにできること」	環境問題に提案文を書き、発信する。	7月
総合的な学習の時間	「災害から命を守る」	災害について調べ、命を守る方法についてポスターセッション形式で発信する。	4～6月
社会	「縄文のむらから古墳のくにへ」 「天皇中心の国づくり」 「貴族のくらし」 「武士の世の中へ」 「今に伝わる室町文化」 など	基本的な歴史の知識とともに、京都を中心とする文化の発展や、政治についての知識を得る。	6月～12月
国語	「柿山伏」	狂言の表現の面白さを見つける。	9月

7 単元構想と評価・支援

京都の魅力を発信しよう (全35時間)

探究の過程	学習の流れ	協働的な学び
発見課題	京都にはどのような魅力があるのだろうか。(8H)	
情報の収集	京都の魅力を考えてみよう。 文化・歴史 伝統産 世界遺産	
整理・分析	なぜ、多くの人たちが京都に来るのだろうか。	
追究課題	京都の魅力を探ろう。(10H)	○分担して調べたことをもとに情報を整理する。
情報の収集	課題に応じた方法で調べてみよう。 インターネット パンフレット インタビューで 現地で	○実際に見学したり体験したりして、具体的な情報をもとに意見を話合う。
整理・分析	着物や和食に人気がある。 自然が豊かだ。 文化や歴史が豊富だ。	
まとめ・表現	京都の魅力は何だろう。自分たちの考える魅力をストーリーに沿って伝えよう。	
提案課題	京都の魅力を発信しよう①(4H)	○GIGA端末を活用して情報を共有し、発表資料を作成する。
整理・分析	別のグループに向けて提案しよう。 相手意識 話すスピー ストーリー 原稿の内容	
まとめ・表現		
熟成課題	魅力やストーリーを練り直そう。(2H)	○伝えたいことを整理し、互いに発表内容を確認しながら意見や改善点を交流する。
整理・分析	みんなから意見をもらおう 話し合い 再考	
表現課題	京都の魅力を発信しよう②(11H)	
情報の収集	現地に行って撮影しよう	○学習してきたことをもとに伝えたいことを絞って効果的に伝える
整理・分析	本物の魅力をさらに発見した。 魅力を守る大変さがわかった。 観光客の声が聞けた。	
まとめ・表現		
情報の収集		



観点別評価の視点【】と方法（）	支援
過程ごとの期待する児童の変容	
<p>発見課題</p> <p>京都にはたくさんある魅力の一部を知り興味を持つ。</p> <p>・複数の伝統文化について触れ、長い時間受け継がれてきた良さを感じている。</p> <p style="text-align: center;">【知① 発言・ロイロ記録】</p> <p>・伝統文化や遺産の良さに気づき、作られた過程や歴史から疑問や思い持ち、課題を設定している。</p> <p style="text-align: center;">【思① 発言・ロイロ記録】</p> <p>・複数の選択肢の中から自分が興味を持つ課題を積極的に設定できる。</p> <p style="text-align: center;">【主① 発言・ロイロ記録】</p>	<p>・京都検定の資料を活用することにより、京都のたくさんの魅力について知ることが出来るようになる。</p>
<p>追究課題</p> <p>京都の魅力を興味に応じて調べることができる。また、全体の展開に応じたストーリーを考えることができる。</p> <p>・複数の文化財や遺産を見学し、その魅力や歴史、受け継いできた人の努力について知ることが出来る。</p> <p style="text-align: center;">【知② 発言・ロイロ記録】</p> <p>・劇化して発信するために、どのようなストーリーを展開していくか考えられる。</p> <p style="text-align: center;">【思② 発言・ロイロ記録】</p> <p>・グループ活動での話し合いで、自分の考えを発信したり、相手の考えを尊重したりできる。</p> <p style="text-align: center;">【主② 発言・ロイロ記録】</p>	<p>・京都についてさらに興味を持てるように、御所や考古資料館の見学、伝統文化体験などの多方面の体験活動を設定し、関心が持てる文化に触れられるようにする。</p> <p>*情報の整理については、国語や前単元で学習してきた「理由を明確にして伝える」ことを確認する。</p>

提案課題	仮動画を見合っ、魅力が伝わるかを確認することができる。	
<p>・たくさんある魅力の中から、伝えたい内容を精選して相手意識をもった動画になっているかに気づけている。【知③ 発言・ロイロ記録】</p> <p>・動画づくりの過程で自分たちが伝えたい魅力が、相手意識をもって表現できているか確かめられている。【思③ 発言・ロイロ記録】</p> <p>・動画づくりの過程で、自分たちの表現が伝わりやすいものかを探ろうとしている。【主③ 発言・ロイロ記録】</p>		
熟成課題	ストーリーの完結させ、視聴し感想を出し合うことができる。	
<p>・視聴した感想を受け、より伝わりやすくするには何をすればよいかを理解している。【知④ 発言・ロイロ記録】</p> <p>・視聴した感想を受け、より伝わりやすくするにはどのようにすればよいかを考えられている。【思④ 発言・ロイロ記録】</p> <p>・視聴の感想から、課題の解決方法を粘り強く探ろうとしている。【主④ 発言・ロイロ記録】</p>		
表現課題	社会見学で撮影を行い動画を完成させる。知らなかった京都の良さや、繋げてきた人々の思いを感じることができる。	
<p>・完成した動画を鑑賞し、自分が伝えたいものをどのように編集すれば、相手に伝わりやすくなるかを知る。【知⑤ 発言・ロイロ記録】</p> <p>・全ての動画を編集し、伝えたい事柄が、伝わりやすい順序や表現が出来ているかを考え、作成できている。【思⑤ 発言・ロイロ記録】</p> <p>・学習で得た表現の知識・技能を生活の場面や今後の学習で生かそうとしている。【主⑤ 発言・ロイロ記録】</p>	<p>*動画作成に関わる、肖像権や著作権等の情報モラルについては、すでに情報モラル教室や情報機器の操作の時間に指導しているが、再度要点をまとめて確認する。</p>	

8 本時について（12／35時間目）

（1）目標

調べてきたことを伝えるストーリーを考える【思②】

（2）展開

○学習活動 ・ 児童の反応	◇支援 *留意点 ㊦個別支援
<p>1. 本時の学習のめあてと活動内容を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">調べたことを伝えるストーリー展開を考えよう。</p> </div> <p>2. グループで、調べた事を3分程度で伝えられるストーリーを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体のストーリーとずれていないかな。 ・伝えたい事が時間内に全部入るかな。 ・セリフはどうしようかな。 <p>3. 全体交流をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面白い内容だけど、時間は足りるかな。 ・〇〇のような展開はどうか。 ・短くまとめるセリフが必要だね。 <p>4. 意見を受けて、グループでストーリーをねりなおす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>5. 振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見がどのように反映されたかを振り返る。 	<p>*自分から「〇〇だと思うのですが、△△さんはどう思いますか?」といった質問を積極的にしていくよう促す。</p> <p>*後で交流しやすいようにロイロノートでイメージ図を作成する。</p> <p>㊦ 自分から意見が出せない事が想定されるので、意見に対する同意や付け足しをメインで考えるように促す。</p> <p>*意見や賛成・反対を伝え合う際には、明確な理由を考えて伝えられるように促す。</p> <p>*自分の考えがどうなったか、また、それが誰のどんなの意見からそう考えたのかを書くよう促す。</p>

(3) 評価

【思②】 ・劇化して発信するために、どのようなストーリーを展開していくか考えられる。

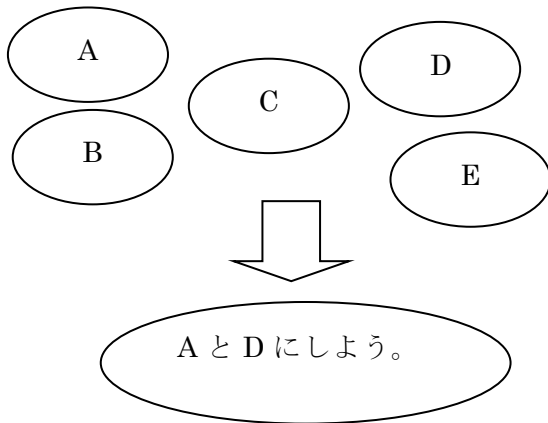
「おおむね満足できる」状況と判断できる「発言・記述」

・最初は〇〇のようなストーリーを考えていましたが、〇〇さんの「内容が多すぎるのでは」というアドバイスから、本当に伝えたい2つの魅力に絞ってストーリーを考えられました。

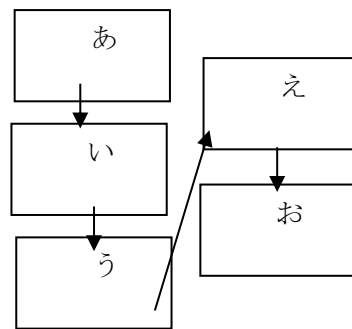
(4) 板書計画

⑤ 調べたことを伝えるストーリー展開を考えよう。

調べた魅力を3分のストーリーにする。



ロイロノートで セリフも考えてみる



⑤